

あのスーパーキッズ・オーケストラが
大人になって帰ってきた！



スーパー ストリングス コーベ

第4回定期公演

— 明日への糧に 音楽の力 —

世界的指揮者 佐渡裕が最も愛情を注ぐ「スーパーキッズ・オーケストラ」の
卒業生で構成された弦楽ユニットのセカンドステージ！

国内外で活躍する新進気鋭の演奏家たちによる夢の一夜が戻ってくる！
想いを繋いだあの夏の感動を再び！

《曲目》

ボッテジーニ：ヴァイオリンとコントラバスのための協奏的大二重奏曲
Bottesini: Gran Duo Concertante
〈独奏〉Vn. 立上舞、Cb. 井垣旺士

武満徹：弦楽のためのレクイエム
Takemitsu Toru: Requiem for Strings Orchestra

ラヴェル（池田明子編曲）：亡き王女のためのパヴァーヌ
Ravel (arr. Ikeda akiko): Pavane pour une infante défunte

グリーグ：ホルベアの時代より 作品40
Grieg: Holberg Suite Op.40

ほか

曲目はやむをえず変更となる場合がございます。ご了承ください。



©2019 HKM Enterprise Co., Ltd

2021 12/27 [月] 17:15 開場
18:00 開演

入場料(全席指定・税込) ※未就学児の入場不可

1階席・2階正面 4,000円 2階バルコニー席 3,500円

チケット取扱所

チケット取扱所により販売期間が異なる場合がございます。各サイトにてご確認ください。

◆松方ホールチケットオフィス Tel.078-362-7191

◆イープラス <https://eplus.jp/>

◆ローソンチケット Lコード51381

◆松方ホールオンラインチケット <https://www.kobe-np.co.jp/matsukata/>

一チケットご購入のお客様へ

本公演は、感染症の拡大防止策を講じ、感染予防・拡散防止に努めております。

引き続き、国や県、市の対処方針等に沿って細心の注意を払い対応してまいります。

【新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。】

・37.5℃以上の発熱、咳、咽頭痛の症状があるお客様のご入場はお断りさせていただいております。

・ご来場の際はマスクのご着用をお願いいたします。

・こまめに手洗いや手指のアルコール消毒をお願いいたします。

感染の再拡大により公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更になる場合がございます。

〈主催〉HKM エンタープライズ、早駒運輸、神戸新聞社、神戸新聞文化財団

〈協賛〉学校法人 甲南学園、三ツ星ベルト株式会社、株式会社 神戸製鋼所、株式会社 みなと銀行、兵庫トヨタ自動車株式会社、森本倉庫株式会社、総合警備保障株式会社（順不同）

神戸新聞 松方ホール

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7

〈交通アクセス〉

・JR「神戸」駅、市営地下鉄海岸線「ハーバーランド」駅より徒歩約10分

・「高速神戸」駅より徒歩約15分

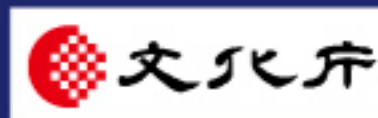
・JR「大阪」駅よりJR「神戸」駅まで 約25分（新快速）

・新幹線「新神戸」駅より、市営地下鉄で「三宮」駅まで約2分、

JR「三ノ宮」駅よりJR「神戸」駅まで約5分

〔駐車場〕 神戸情報文化ビル地下駐車場 営業時間:8:00～26:00 (AM2:00)

駐車料金:200円/30分 その他ハーバーランド地区内の駐車場をご利用ください。



お問合せ
HKMエンタープライズ株式会社
Tel.078-321-7373
(平日9:00～17:00)



（公式HP）
出演者情報等
随時更新





スーパーキッズ・オーケストラを巣立ち、 第一線でかつやくする精鋭たちが集う スーパーストリングスコーベ

こんにちは。スーパーストリングスコーベです。昨年は未曾有の事態により度重なる公演延期を余儀なくされましたが、この夏、約1年半ぶりに活動を再開しました。そしてこの冬12月27日には第4回定期公演を実施いたします。世界中に羽ばたいていったスーパーキッズ・オーケストラのメンバーたちが様々な場所で経験を積み、年末の演奏会でスーパーストリングスコーベとして神戸に集結します。キッズの時代と変わらないもの、変わっていくもの、その両方を大切にしながら、指揮者を置かない弦楽集団としてお互いに意見を出し合いながら音楽を構築していく過程は、本当に何にもかえがたい時間です。スーパーキッズ・オーケストラ時代とは一味違ったストリングスの響きをお楽しみいただければと思います。

今回の定期公演では、ボッテジーニ作曲「ヴァイオリンとコントラバスのための協奏的大二重奏曲」にて、若手コントラバス奏者の井垣旺士と、楽団コンサートミストレスとしてのキャリアを重ねるヴァイオリン奏者の立上舞がソロを務めます。そのほか、今回初めて取り組む武満徹「弦楽のためのレクイエム」、そして弦楽合奏のために色彩豊かにアレンジされたラヴェル「亡き王女のためのパヴァーヌ」も必聴です。そして私たちの十八番ともいえる作品、グリーグ作曲「ホルベアの時代より」では、きっと皆様が待っているスーパーストリングスコーベの響きをお届けできるのではないかと今から楽しみにしております。

まだまだ気が休まらない感染症の中ではありますが、主催者、会場一丸となって、十分な感染症対策を講じて実施させていただきます。年末は、会場でお会いできますことを楽しみにしております。

スーパーストリングスコーベメンバー一同

プロフィール

2016年12月31日、神戸シーバス・ファンタジー号での神戸開港150年カウントダウンライブを機に活動開始。世界的指揮者佐渡裕が最も愛情を注ぐ「スーパーキッズ・オーケストラ」のOBで構成されている。2017年5月全国広告連盟神戸大会のオープニング式典でのデビュー以後、海フェスタ開会式など、数々のイベントに出演。また、少人数のユニットとして、東京を拠点に活動を行う「カルテットTOKYO」や、京都を拠点に活動を行う「カルテットKYOTO」、姉妹デュオ「RUNE&JUNE」などが活躍。ひょうご博覧会in大阪、東京のほか「海と日本PROJECT(東京)」など、数々のイベントに出演。年に2回の定期公演、サマーコンサートを開催のほか、レクチャーコンサートから式典演奏まで幅広い演奏活動を行う。「佐渡裕とスーパーキッズ・オーケストラ」東日本大震災・熊本地震などへの復興演奏「心のビタミンプロジェクト」などを通して培った、心震わす演奏、軽快なトークが魅力。メンバーは日本国内外のプロオーケストラやソロ活動など第一線で活躍する若手アーティストで構成されている。



命名の由来

弦楽器のみのオーケストラということから、弦楽器を表す「ストリングス」という言葉と、物理学における21世紀の夢の理論である「スーパーストリングス理論」をかけ、無限の可能性を秘めた夢の弦楽オーケストラを神戸から、という想いを込めて命名されました。

指揮者 佐渡 裕 氏からの応援メッセージ

僕が最も愛情と時間を注いでいるスーパーキッズ・オーケストラの卒業生で構成されているこのSSKは、いわば音楽活動における私の子供達と言っても良いでしょう。現在SSKの活動に私は一切関わってはいませんが、まさに巣立った子供達を想う親の心境でいつも見守っています。皆それぞれに自分の道を歩み、そして自分たちでSSKを立ち上げ、運営しています。決して簡単なことではないでしょうけれど、彼らの活躍を大変嬉しく思っています。

スーパーキッズで経験した音楽の大きな喜び、仲間と作り上げた素晴らしい音の記憶は、彼らの中に一生の宝物として残っていくはずです。そしてこの宝物は決して飾って置くためのものではないのです。SSKのコンサートでは、宝物を持つ者同士が力を合わせることで、お互いを照らしながら、彼らがさらに光り輝くことでしょう。

指揮者 佐渡 裕



※本公演での佐渡裕氏の出演はございません。

スーパーストリングスコーベの
演奏をお手元のスマホでも！



YouTube にて
好評配信中！（視聴無料）



スーパーストリングスコーベの
近況をお手元のスマホでも！



公式 Instagram



公式 Facebook

